

令和4年2月3日

保護者の皆様へ

親和中学校・親和女子高等学校

校長 中村 晶平

新型コロナウイルス感染症に係る対応について（第50報）

晩冬の候、保護者の皆様には新型コロナウイルス感染拡大防止に係る対応につきまして、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。皆様のご協力のおかげで3学期も学校教育活動を継続できていること、併せてお礼申し上げます。

さて、1月中旬から県下では従来の変異株とともにオミクロン株の感染が急激に広がっており、先月27日からは本県に「まん延防止等重点措置」が適用されました。

時期を同じくして本校も感染者が急激に増加しました。そこで、クラスに複数の感染者が発生し濃厚接触者もいる場合は学級閉鎖、さらに複数のクラスが学級閉鎖となった場合は学年閉鎖としました。これにより、昨日まで中学校2年生を学年閉鎖としておりました。また、バスケットボール部で複数の生徒が感染したため、部員全員を1月末まで自宅待機とし、全ての部活動を2月13日まで停止しています。

2月3日現在、感染者数は18名、濃厚接触者数は22名であり、閉鎖クラスはありません。

数字を見れば不安を感じる生徒や保護者の方々がおられると思います。本校は感染状況を的確に把握しつつ、オンライン授業等で対応しながら、学習を止めること無く安全を第一に教育活動を進めてまいりますので、ご理解とご協力くださいますようお願いいたします。

また、今後の感染状況を鑑みて、学校閉鎖を含み、学校行事等を急遽変更する可能性があることをご理解いただくとともにご承知おきください。

校内では各休み時間には換気を行い、常時マスク着用とともに手指消毒の徹底を励行しております。重ねてのお願いですが、体調不良の場合は登校を控えていただき、欠席される場合は医師の診察を受けていただくとともに、ご家庭におかれましても引き続き、毎日の検温や健康観察、外出時のマスクの着用、石けんによる手洗いや手指の消毒等、感染予防・感染拡大防止に努めていただきますようお願いいたします。